

## 『打つ手は無限』

滝口長太郎

すばらしい名画よりも  
とてもすてきな宝石よりも  
もっとも大切なるものを私は持っている  
どんな時でも  
どんな苦しい場合でも  
愚痴を言わない  
参ったと泣きごとを言わない  
何か方法はないだろうか  
何か方法があるはずだ  
周囲を見回してみよう  
いろんな角度から眺めてみよう  
人の知恵も借りてみよう  
必ず何とかなるものである  
なぜなら打つ手は常に無限であるからだ



マグリット『無限の感謝』

### ◆ 合格速報《中学入試》

県内私立中学の入試が始まりました。萌学舎の受験生も健闘しています。1/15 現在、判明している合格者をお知らせします。合格おめでとございます。

- ✿ 栄東中…朝霞五小(女子)
- ✿ 淑徳与野中…朝霞五小(女子)
- ✿ 東京農大三中…東北小(女子)
- ✿ 西武台中[特進選抜]…朝霞十小(女子)
- ✿ 浦和実業中…朝霞十小(女子)

### ◆ 入試当日の注意点

いよいよ入試本番です。中学入試は前哨戦の県内入試が一段落し、2/1 から始まる都内入試に向けてラストスパートに入ります。高校入試は推薦入試まであと1週間ならず、受験生たちの気持ちは高ぶっていると思います。今回は入試当日の注意点を挙げておきます。

□規則正しい生活をおくる これは入試当日というより前日までの注意点。とにかく勉強のペースを崩さない。安易に塾を休まないようにしてください。とくに公立高校志望の受験生は要注意。私立の入試で1週間ほどペースを乱してしまうのは勿体ない。私立で特待生入試などを受ける受験生以外は、公立高校入試に向けた勉強を地道に進めましょう。

□あいさつは忘れずに 入試に集中したいからといって礼儀を忘れてよいというわけにはいきません。試験会場に着いたら先生にきちんとあいさつをしましょう。会場では、みなさんのふるまいはチェックされています。受験態度がよくないということで毎年不合格者が出ています。高校は義務教育ではないので生活指導の必要な生徒は門前払いされて

しまうのです。

□時計を忘れずに 会場によっては時計がないところがあります。公平を期すために時計をわざわざ隠す学校もあるようです。

□体調がよくないときは保健室受験 今年の冬は例年になく寒さが厳しい。体調を崩している受験生も何人かいるようです。試験当日、具合が悪ければ遠慮せずに試験監督の先生に申し出てください。こういう時に我慢するのはよくありません。

□終わったことは忘れる 試験の休憩時間に答え合わせをする人がいますが、これはよくありません。たとえ間違えたとしても入試は合計点で決まるので、最後の最後までわかりません。いま出来る最善のことは何かと考えて、次の試験に集中します。(加藤)



『食堂かたつむり』 小川糸著 加藤国夫

ニュースをみていると、この先世界がどうなるのか不安に駆られてしまう。それどころか、自分の将来がどうなるのか全く不透明でみえない。いや、そんなこと考えたくないから「いま楽しければそれでいい」などと思っている人がいるのではないのでしょうか。でも、この小説を読めば、そんな絶望的な世界が変わります。

「倫子」は、愛する人に逃げられた絶望から声を失ってしまった。「声」を失うということ、これはどういうことなのか。それは人とのコミュニケーションの手段を失うということ。しかし、人とつながる手段は「声」だけではない。むしろ、感情がストレートに出てしまう「声」は人とのつながりを断ってしまうことになりかねない。故郷に帰った「倫子」は、長い間断絶していた「おかん」と筆談でやりとりをするしかない。「おかん」はもちろん声が出るのだが、娘と同じように紙に文字を綴っている。そうすることで感情がぶつかり合うのを避けているかのように。

「家財道具も調理器具も財産も、持っているものはすべて失くした。けれど、私にはこの体が残っている。…祖母から譲り受けたレシピの数々は、すべて私の舌に残っている。」そして「倫子」は故郷で食堂をやる決意を固め、村の中を散策し始める。「見渡せば、海、山、川、畑。すべてが食材の宝庫だ。都会に較べたら夢のように恵まれた環境なのだ。」世界が変わり始める瞬間である。小学校時代の知り合いの元用務員「熊さん」に手伝ってもらいながら食堂の準備を始める。すべて手作り。椅子は古道具屋から見つけてきたり、シャンデリアは「熊さん」の隣の家の蔵の中に眠っていた大正時代のものであったり。「倫子」のやっていることは、文化人類学者レヴィ＝ストロースが提唱した、あり合わせのものでやりくりするという意味の「ブリコラージュ」だ。あり合わせのものだけれど、組み合わせれば新しいものが生まれる。そこに無限の可能性がある。

視点を変えるだけで世界が一変する。だから小説って面白いんですよね。

※ここで紹介された本は萌学舎文庫(自習室の本棚。2週間貸出)にあります。

### ◆ 行事予定

- 2/4 新中1英数講座開講
- 2/14,15 総合テスト
- 2/19~26 期末テスト対策週間

(通常授業を1週間ストップし中学ごとに試験対策授業をします。詳しい日程表は別途配布します)

- 3/1 中3入試直前最終講座
- 3/3 公立高校学力検査
- 3/3 新学期スタート(萌学舎では3月から新学年となります)